



記者発表資料

(県政)



提供年月日：令和6年(2024年)11月5日

部局名：文化スポーツ部

所属名：文化財保護課

係名：管理係

担当者名：仲井、三木

連絡先(内線)：077-528-4670 (4670)

築城後わずか7年で消滅した幻の城「安土城」を知り体験する 滋賀県立安土城考古博物館展示リニューアル 11月6日（水）よりクラウドファンディング実施！ ～発掘調査や出土品の整理調査など貴重な体験も返礼品に～

滋賀県では令和元年度から「幻の安土城」復元プロジェクトを開始しています。当該事業の一環として、安土城考古博物館を安土城の情報発信の中枢拠点となるよう、第一期展示リニューアルを行うこととなりました。これに際し、11月6日（水）～12月27日（金）の間、クラウドファンディングの実施を決定しました。

プロジェクト詳細：<https://readyfor.jp/projects/azuchijohaku2024>



築城後たった7年で消滅した謎の多い安土城に迫るー「幻の安土城」復元プロジェクト

安土城の建設は1576年（天正4年）に開始され、建築開始3年後の1579年（天正7年）には天主が完成します。しかし、その3年後の1582年（天正10年）、信長は「本能寺の変」により明智光秀に討たれ、それに伴う動乱により、天主をはじめとする主郭部が焼失し、築城後わずか7年足らずでこの世から消滅したことから、その実像は謎が多く「幻の城」とも称されています。



滋賀県では、多くの謎に包まれた安土城の実像を解明し目に見える形にすることにより、安土城の価値・魅力を発信し、県および地域の盛り上がりにつなげることを目的に、安土城築城450年である令和8年に向けて、令和元年より「幻の安土城」復元プロジェクトを進めています。

令和6年5月から開始した第一期展示リニューアルでは、安土城の調査結果をもとに、築城当時の姿を高精細なCGで再現することを目指し、ストーリー性のある映像で謎に包まれた安土城の実像に迫ります。

発掘調査や出土品整理など貴重な体験が返礼品に！クラウドファンディングについて

今回、共に安土城を中心に滋賀県を盛り上げていただける仲間を募るため、クラウドファンディングを開始します。通常の応援コースの他、信長が書いた手紙の文言を引用して作成する信長からのお礼状風感謝状や令和7年3月実施の内覧会へのご招待、現地解説付きの安土城満喫ツアーへのご招待、安土城跡の発掘調査の活動体験、出土品整理調査体験ができるコースなどユニークなギフトが盛りだくさん。

ただご寄附をいただくだけでなく、今回のクラウドファンディングを通して、更なる安土城の価値や魅力を知ることができます。

特別感謝状（偽文書!?信長からのお礼状）



実際に信長が出した手紙の文言を引用して作成した「信長からの感謝状」

特別観覧（織田信長コース）



信長が出した古文書の特別見学。展示ケースから出した資料を間近に学芸員が解説。

安土城跡の発掘調査をお手伝い！



こんな機会は滅多にない!?

現在行っている令和の大調査の発掘調査の活動体験

安土城満喫ツアー



安土城跡を発掘調査員により現地解説

クラウドファンディングによる寄附は展示リニューアルに活用します

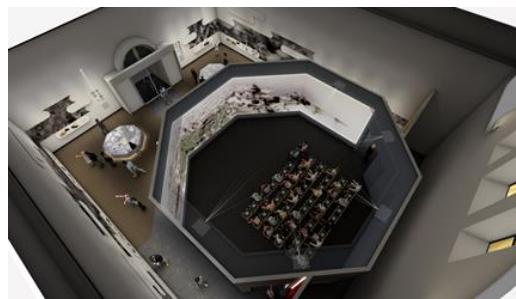
クラウドファンディングで皆様からいただいた寄附金は、安土城考古博物館を「安土城・信長・戦国魅力発信拠点」として、安土城と信長・戦国をテーマとする唯一無二の博物館を目指し展示リニューアルを行うための費用として大切に使わせていただきます。

特に今回の展示リニューアルでは、これまで滋賀県が調査研究で培ってきた成果を最大限に生かし、安土城全体の姿を、高精細フルCGにより映像で復元します。映像は安土城天主と同じ八角形をしたシアターで、国内外でも珍しい五面の多面スクリーンを採用し、当時の世界に入り込んだ感覚で楽しんでいただけるような空間を作り出します。

シアター映像は、信長がなぜ安土城を造ったのかを知ることができるようなストーリー性のある内容を目指します。

【改修概要】

- 導入部分：ホワイトモデル（地形模型）へのプロジェクションマッピングと壁面へのグラフィックパネル展示
- シアター：ドラマ仕立てで歴史に興味が薄い方でも楽しめる映像
 - ・映像1：織田信長と安土城～宣教師ヴァリニヤーノが見た天下人の城
織田信長と巡察使ヴァリニヤーノが対話する形で、天下人への歩みや安土選定の理由、安土城築城の意義を信長が語る。
 - ・映像2：よみがえる安土城
天主復元研究をはじめとする、安土城の調査研究の最新状況をCGや発掘調査の映像などビジュアルを駆使して解説し、現地への興味関心をかきたてる。



滋賀県立安土城考古博物館とは

滋賀県立安土城考古博物館は1992年（平成4年）に開館し、近隣の特別史跡安土城跡をはじめとして、「近江風土記の丘」として周囲に点在している史跡大中の湖南遺跡、瓢箪山古墳、観音寺城跡のサイトミュージアムとして、その時代の歴史や文化を紹介してきました。主に城郭や滋賀県の歴史をテーマとした展覧会の開催や講座等を行っており、開館以来、入館者数は150万人を突破し、地域文化財の発信拠点として活動しています。



ご寄附はこちらから

インターネットおよび指定口座に直接お支払いいただくことができます。詳細は別添のチラシをご参照ください。

- ① インターネットから寄附をする。

以下のサイトにアクセスいただき、クレジットカード、銀行振込、コンビニ支払いでお支払いいただくことができます。

**安土城考古博物館
展示リニューアルにご寄付を**
<https://readyfor.jp/projects/azuchijohaku2024>

安土城考古博物館 レディーフォー



- ② 指定口座に直接募金する。

以下の口座にご希望の金額をお振込ください。

募金口座	銀行名	ジーエムオーアオゾラネット(0310)		支店名	アロエ(555)
	預金種別	普通	口座番号	7381875	口座名義